

仲間と
ともに

地域と
ともに

地域
行政と
ともに

多職種と
ともに



糸魚川で ともに

いのちに関わるすべてが
ここにはあります

看護部のご案内



おなごの健康と心のまごころ

新潟厚生連

糸魚川総合病院



仲間と
ともに



チーム医療
医療リハビリスタッフ、ソーシャルワーカー等とのカンファレンスでは、看護師の専門性を活かしています。



チーム活動
多職種と共に感染対策、薬剤管理、院内感染対策等のチーム活動を行っています。ここで必要な役割が活躍しています。



多職種と
ともに



手術室
医師や麻酔科医、看護師、技師など多職種が連携して手術を行っています。

地域と
ともに



看護師チーム
毎日カンファレンスを開催し、患者さんの状態を把握し、必要なケアを提供しています。

看護補助者との協働
看護補助者と協力しベッド整理やケアを行っています。



糸魚川総合病院看護部理念

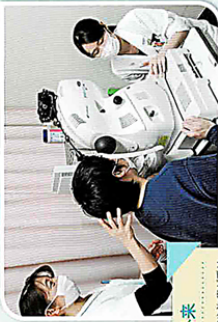
私たちは一人一人を尊重し、
心によりそう看護・介護を提供します



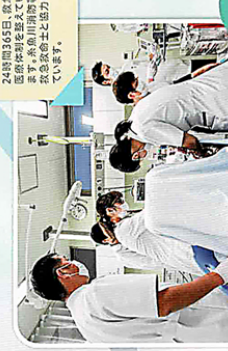
退院前カンファレンス
担当看護師や退院支援員、薬剤師、ソーシャルワーカー、ケアマネジャーと共に退院者が安心して自宅へ帰れるように具体的な方向性を協議します。



外来
安心して診療や治療を受けられるように、また在宅療養される患者さんへも、かつ医療従事者もつらさを感じないよう心がけています。



ER
24時間365日、緊急医療体制を崩さない、緊急救命士と協力しています。



金沢まで
新幹線で
約50分



TOYAMA

ITOIGAWA

JOEISUMIYOKO

NAGANO

TOKYO

KANAZAWA

地域
行政と
ともに



産科プロジェクト
糸魚川市と連携し産婦人科利用促進のための産科プロジェクトが立ち上がり、市民の方へ赤ちゃんの健康サポートが広がっています。

新除近の
河川敷は
桜の名所！



糸魚川は紅葉の
美しい自然環境が
魅力の「まほろば」
温泉リゾートです。



東京まで
新幹線で
約2時間



3時間以内
日帰り旅行も
可能



新人看護職員集合研修



予防から急性期治療、在宅復帰支援まで一貫した医療サービスを提供する糸魚川地域の基幹病院。加えて併設施設との連携を含め、介護・福祉まで幅広く地域完結型を目指している。

病床数	261床(急性期一般165床 地域包括ケア47床 障害者等一般49床)
診療科目	21診療科
併設施設	介護老人保健施設などでしこ 80床 糸魚川健診センターすこやか 地域包括支援センター 居宅介護支援事業所
職員数	453名

看護部紹介

看護要員数	総数 272名 看護職 219名 看護・介護補助者 53名 2019.4現在
看護単位	8単位 1.3.4病棟(急性期一般)5病棟(障害者等一般病棟) 2病棟(地域包括ケア病棟)外来、透析室、手術室
看護体制	3交代 介護老人保健施設などでしこ；二交代制
看護提供方式	固定チームナッシング

処遇について

給与・手当	看護師 新規採用時 225,050円(夜勤8回で深夜勤務手当算出)
昇給	原則 年1回
特別手当(賞与)	年3回
休日・休暇	4週8休 年次有給休暇、特別休暇、育児休暇、介護休業など
社会保険	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、介護保険
教育支援	新人看護職員教育プログラム、厚生連教育研修計画 認定看護師・専門看護師教育の支援システムあり

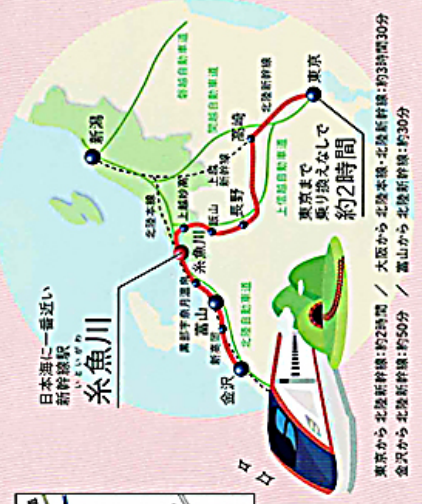
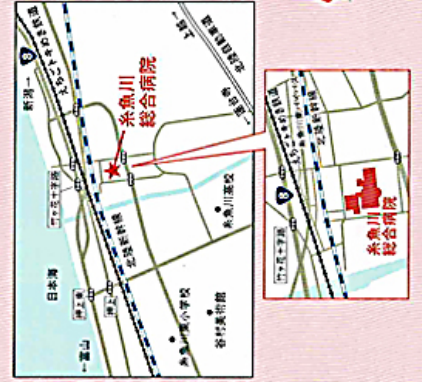
年度途中の採用については、随時対応いたします。病院にお問い合わせください。インターンシップも受け付けております。詳細は新潟県厚生連ホームページを参照してください。

新潟県厚生農業協同組合連合会 **糸魚川総合病院**
〒941-8502 新潟県糸魚川市竹ヶ花457-1

☑ 025-552-0280

✉ kangobucho@itoigawa-hp.jp(担当/看護部長)

☎ 941-8502 新潟県糸魚川市竹ヶ花457-1 FAX.025-552-3819 https://www.itoigawa-hp.jp/



東京から北陸新幹線:約2時間 / 大阪から北陸新幹線:約3時間30分
金沢から北陸新幹線:約50分 / 富山から北陸新幹線:約30分

糸魚川総合病院概要

JA新潟厚生連は、

「地域に根差した信頼される患者中心の看護を提供する」という看護部理念のもと新人だけでなく、すべての職員を対象とした教育・研修計画を立案・実施しています。

厚生連看護部教育理念

地域のニーズに応えられる
自律した看護職員の育成
～ともに学び、ともに育つ～

糸魚川総合病院看護部教育理念

看護・介護の本質が考えられる
人材育成を回り、専門職としての
実践能力を高める。

